

鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30~19:30
 例会場 鈴鹿サーキットホテル
 事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992
 鈴鹿サーキットホテル
 TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



Rotary
 ローターリー:
 変化をもたらす



第1284回 例会報告 (2018年1月11日)

新年例会

クラブ奉仕部門

■司会 / 中野 強 SAA

■ロータリーソング / 君が代、奉仕の理想

■会長挨拶 / 大泉博典 会長

皆様、あけましておめでとうございます。

今年の干支は「戌」です。「犬」はお産が軽いとされることから「戌年」は安産の年といわれています。又、人に忠実なことから「安全、保護、防御、忠誠、献身、安産」などの意味のある年だそうです。犬も歩けば棒に当たる。ということわざをご存知でしょうか。本来は、出しゃばると思わぬ災難にあうといういやしめの意味であったそうですが。現在では、じっとしてないで何でもいいからやってみれば思わぬ幸運にあうという意味で使われているそうです。

■出席報告

例会日	会員数	出席者	欠席者	出席率
1月11日	12名	10名	2名	83.33%

2週間前の補正後出席率 12名中 10名 83.33%

■例会 / 新年例会

2018年、第1回目の例会が今年も彌都加伎神社で行われました。例会の前には恒例の参拝を行い、遠藤宮司に鈴鹿ベイロータリークラブの平和と発展を願う祈祷祝詞を奉納していただきました。参拝の後には社務所広間にて会員相互の親睦を深めました。

新春祈祷祝詞

掛けまくも畏き彌都加伎神社の大前に恐み
 恐みも曰さく 日に異に大神等の高き尊き
 大神威を仰ぎ奉り尊び奉りて広く世界の
 人々の相互理解を求め平和と自由を願い更
 に地域の社会の生活・文化・福祉の増進等
 を目的(みちしるべ)として奉仕の輪を拡
 げその活動に励み続けしあるなか鈴鹿ベイ
 ローターリークラブにありては新玉の歳月返
 る今日の吉日を選び定めて会長平野泰治を
 始め会員打揃い例代(いやじろ)の帛幣(み
 てぐら)を捧げ奉りて拝み奉る状(さま)
 を平けく安けく聞き食し給ひて今由行先大
 神等の奇く妙なる神智霊能を蒙(たが)ら
 しめ給ひて此乃クラブの内外の八十禍つ日
 (やそまがつひ)の枉事(まがごと)無く又
 事執り持つ本年度の役員達は身も心も健か
 に夫々の任務は直く正しく緩む事無く勤し
 み励みゆくりなくも過ち犯せんことの有ら
 んおば神直比(かんなおび) 大直比(おお
 なおび)に見直し聞き直しまして夫々の勤
 めは緩む事無く勤しみ励まし給へと恐み恐
 みも曰す。

平成三十年

鈴鹿ベイロータリークラブ

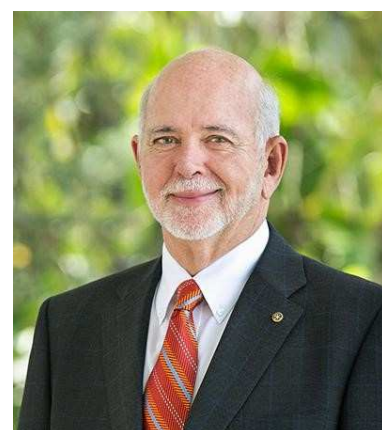


■2018－19 年 R I 会長テーマは「インスピレーションになろう」と発表されました インスピレーションになろう

113 年前の創設以来、ロータリーの役割は、世界において、また会員の人生において、絶えず進化してきました。ロータリーはその初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人びととのつながりを築く方法を提供していました。その後ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長とともにその影響も膨らんでいきました。間もなく、ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人びとの生活を変えていくようになりました。活動の成果を高めるために、他団体とのパートナーシップや奉仕の重点分野を生み出しました。各国政府、国際団体、無数の地元や地域の保健当局と協力して、世界最大の官民協同による保健の取り組み、ポリオ撲滅にも乗り出しました。ますます多くの会員が、友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めてロータリーにやってくるようになりました。

ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。それは、この地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を越えた素晴らしいことを生み出せる場所です。その一方で、今日のロータリーは、類まれな不朽の価値を提供してくれます。それは、才能、そして世界を変えようという熱意をもつ人たちの世界的なネットワークの一員となれるチャンスです。私たちは、地域社会で行動する力が世界的な影響を生み出し、力を合わせればたいのいことを実現できる能力とリソースを兼ね備えています。

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロー



タリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません。

ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ポール・ハリスが述べたように「ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」です。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。

2018-19 年度国際ロータリー会長バリー・ラシン

会長テーマ「インスピレーションになろう」を発表した 2018-19 年度国際ロータリー会長バリー・ラシン氏は次のように加えています。

ロータリーの新しいビジョン声明は、次のように謳っています。「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」。ラシン氏は、このビジョン声明の意義を強調し、声明がめざすロータリーを実現するためにリーダーシップを発揮するよう求めました。



ビジョンの実現にはまず組織づくりが必要だと、ラシン氏は強調します。「ロータリーは第一に会員制組織です。ですから、奉仕活動を通じてより良い世界を築きたいと願うなら、まずは会員を大切にしなければなりません」

「変化を生み出そうという意欲を、クラブ会長と地区内ロータリアンの心に芽生えさせていきたいのです。もっと何かをしよう、可能性を最大限に発揮しようというやる気を引き出し、それぞれのやり方で前進できるよう手助けすることが皆さんの仕事です」

ポリオ撲滅の進展

ロータリアンにとってインスピレーションの源の一つはポリオ撲滅活動である、とラシン氏は述べ、過去 30 年間に成し遂げた顕著な進展に触れました。1988 年には野生型ポリオウイルスによって推定 35 万人が身体まひを患っていましたが、2017 年に報告されたポリオ症例数はわずか 21 件。「今がポリオ撲滅活動の正念場」と語り、「新規症例があるたびに、

それが史上最後の症例となる可能性がある」と述べました。

ただし、最後の症例が報告されても仕事が済んだわけではないと、ラシン氏は強調します。「撲滅認定委員会がポリオ撲滅を正式に認定するまで、すなわち3年間、川や下水、または人の体内からポリオウイルスが一切発見されなくなるまで、ポリオ撲滅活動は終わらないのです。……それまでは、今行っているすべてのことを続けていかななくてはなりません」。こう述べたラシン氏は、予防接種活動やサーベイランス（監視）に引き続き力を入れていくことの重要性を訴えました。

環境の持続可能性を守る

さらにラシン氏は、近年、ロータリーが人道的活動における「持続可能性」を重視していることに触れ、環境汚染や気候変動という厳しい現実をロータリアンが認識すべきであると述べました。祖国バハマの土地の80パーセントが海拔1メートル以下であることも指摘。2100年までに海面が2メートル上昇すると推定されており、「私の祖国は、ほかの多くのカリブ海諸島や、世界中の沿岸都市や海拔の低い地域と同様、50年後にはなくなってしまう」と懸念します。

ロータリーのすべての奉仕活動を、より大きなグローバルなシステムの一部としてとらえるよう、ラシン氏は呼びかけました。これは、次期地区ガバナーが、クラブだけでなく、地域全体にとってのインスピレーションとなる必要性を意味する、と述べます。「持続可能な活動成果をもたらし、世界をより良くしたいと私たちは願っています。ロータリー内部やロータリアンのためだけでなく、世界全体のあらゆる人たち、あらゆる世代のために、私たちにできることがあるのです」

ところで、インスピレーションとは・・・(小学館 英和大辞典の「inspiration」より)

1. 創造的刺激・靈感・インスピレーション (ある小説からインスピレーションを受ける)
2. 創造的刺激〔靈感〕による妙想，天来の着想；((話)) いい思いつき，名案，時宜にかなった考え；(それによる)所産 (ある日素晴らしい着想がひらめいた)
3. **鼓舞〔激励，刺激，感化，示唆〕する人〔もの〕**；靈感を与える人〔もの〕
(誰々は私をいつも激励してくれている)・・・**今回はこの意味が最もふさわしいらしい**
4. 〔神学〕 (1)(人の精神，霊に直接働きかける)靈感，神感，神靈感応。
(2)(神霊を受けた人の言葉や書物の中の)神感，神性
5. 息を吸い込むこと，吸気(inhalation)
6. 鼓舞，激励，刺激，感化，感動 (…に鼓舞されて)
7. (有力筋の)内意，示唆，暗示
社会運動に対する政府の示唆